

2014年11月21日

岡山市教育長 山脇 健 様

日本共産党岡山市議団
団長 河田 正一

2015（平成27）年度岡山市予算編成要求書

—憲法を活かし、くらし・健康・安全・福祉最優先の岡山市を—

重点項目

1. 子どもと教職員が、双方向で学ぶ喜びを実感できる学校づくりをすすめること。
 - (1) 一人一人の子どもの学びを保障することが、学校の問題の解決につながると考える。そのために教員の増員を図ること。
 - (2) スクールソーシャルワーカーと子ども相談主事は専門性が異なる。問題行動等の根底には家庭環境や貧困との関連も大きいので、福祉の専門的知識を持つスクールソーシャルワーカーを配置すること。
2. 全国学力テスト結果の公表は絶対にしないこと。全国学力テストへの参加はやめること。
3. 学校規模の見直しにあたっては、効率化優先の統廃合を進めないこと。
 - (1) 学区弾力化は、廃止すること。
4. 校費納入誓約書を廃止すること。
5. 陳情が採択された中区及び西部地域に、早期に図書館を建設すること。
6. 公民館職員に市民サービス業務を兼務させないこと。